

令和5年度 第2回学校評議員会 議事録

- 1 日 時 令和5年10月7日(土) 午後1時20分から
3時20分まで
- 2 場 所 山梨県立北杜高等学校 大講義室
- 3 次 第
- (1) はじめのことば
 - (2) 生徒との懇談
 - 出席生徒 1年総合学科生徒 1年普通科生徒
 - 2年総合学科生徒 2年普通科生徒
 - 3年総合学科生徒 3年普通科生徒
 - (3) 学校評議員から生徒への助言
 - (4) 校長より
 - (5) 学校近況報告
 - (6) 学校評議員から学校への助言
 - (7) その他
- 4 事務連絡
- (1) 今後の評議員会の予定
 - 第3回評議員会 令和6年2月8日(木) 午後2時から開催予定
 - (2) その他
- 5 おわりのことば

【出席者】

学校評議員

学校教職員

校長、第1教頭、第2教頭

(1) はじめのことば

お忙しいところご出席いただきありがとうございます。生徒も積極的に意見を言ってアドバイスをいただいでください。それでは始めさせていただきます。

(2) 生徒との懇談

3年総合学科

専門的な先生がいる。総合学科と普通科の壁がある。自然が豊かでグラントも広く授業をしていて気持ちがいい。日野春駅が遠い。雨の日に歩くのは大変。市のバス以外のバスがあると通いやすい。校則も少し緩くなってきているが、髪の毛の長さに制限が多い。理解しがたい部分もある。東京の学校などは頭髪検査がないと聞いた。部活やクラスの委員長など3年間で成長できた。農林大学校へ進学したい。いい先生も多い。

3年普通科

自然の中で部活や勉強ができています。いろいろな生徒が集まっている。交通の便が悪い。北杜高校は職員が多いので、関わる機会が少ない。学校で使わない教材を購入させられている。飲み物を飲んでいいと許可されるのがいい。クーラーをもう少し使いたい時に使いたい。行事で新しいことをするときリクエストを聞いてほしい。定期試験の範囲を早く知りたい。フェスタなど普通科の参加場面がもっと欲しい。生徒運営の場面がもっと欲しい。学園祭など準備期間をもっと欲しい。部活の予定など部員と相談してほしい。アルバイトの許可を緩くしてほしい。

2年総合学科

実習や体験ができるのがいい。フェスタなど地域の人と交流する機会や自然豊かなところがいい。普通科は自然と触れる機会が少ないので増やしてもらえればと思います。校舎外のところにいると放送が聞こえない。街灯の点灯時間を長くしてほしい。外のトイレも洋式にしてほしい。送迎の車の出入り口が死角がある。高校生は自分で考えて取り組まないといけない。地域に貢献できていると実感。

2年普通科

行事が多く活躍する場がある。模試の種類が少ない。パソコンなどの電子機器を取り入れた授業が多い。教室の位置がわかりにくい。迎いの駐車場の位置を変えてほしい。トイレをきれいにしてほしい。スタディサプリが家でも学習できてよい。評議員への質問で学校外から見た印象は？

1年総合学科

自然に囲まれてのびのびと生活を送れる。敷地が広く時折迷う。普通科と総合学科の2つの科があるので様々な生徒や先生と関われる。最寄り駅が遠い。幅広い知識が身につく、集中しやすい。行事のスパンが短く忙しい。

1年普通科

副会長になった。自然がいっぱい。小人数制の授業、ポロシャツの4色展開などよい。トイレの便器が冷たい。電車やバスの本数が少ない。地域密着、校舎が広い。クーラーをつける期間が短い。学校行事でバスが出ない。葦崎のエレクトロンホールが遠かった。創立記念日は休みにしてほしい。先生の数が多く充実した授業が受けられる。

外から見た本校の印象

【学校評議員】

私も福島出身なので田舎から都会に出たかったが、ここは自然が豊かで環境がいい。これだけ広い学校はなかなかない。

【学校評議員】

地元が神奈川、サッカーをしていたので北杜高校のサッカー部が強いという印象。食杜北杜をメディアなどで見る。一生懸命やっていて実学的。普通科は外からあまり目にすることがない。

【学校評議員】

地元に住んでいる。高校の教員で、他校にいたときは服装がすごかったが、中身が悪いという感じではなかった。そのあと北杜高校にも赴任したが、印象は悪いことはない。素直で真面目。

(3) 学校評議員から生徒への助言

【学校評議員】

試験のことなどは言った方がいい。総合学科と普通科を比べられるのは、そんなことは考えず、気にしないことが大事。行事のことなど積極的にやっていった方がいい。

【学校評議員】

ルールが存在して世の中が回っている。西表島には小学生に教えるために信号機が1つだけある。みんな守っていないけど存在するルールがある。校則も同様に考えると、生かすも殺すも皆さん次第。守るべきルールが校則であってほしい。校則も街灯やバスのこともどうやって正当化していくか考えていけば何年後かの人のためになる。

【学校評議員】

私の上の世代は団塊の世代、おかしいと思ったことは周りの人に言う。実際に行動に移さないと何も変わらない。北杜高校生はもっと前向きに、周りの人も同じことを思っていたら、現実はどうやっていったら直せるか、正当なところへ意見として出す。

生徒の感想

自分事だけど、フェスタも人を入れようやく戻ってきた感じがする。昨日も東京行ったが、最後のフェスタなので準備も関わったり楽しめたかった。意見を言っているが、生徒の意見を素直に聞いてほしい。他の部の先生が部員に「お前らハンド部とおなじだろ」と言った。他の部が勝手に石灰を使った。体育館を全然使わせてもらえない。

本日はありがとうございました。意識を変えながら行ければと思う。貴重なアドバイスをありがとうございました。

行事があった後に反省をすることが大事。山梨はそれが足りない、先生たちも。終わった後にどれがよかったか悪かったか振り返る。

(4) 校長より

(5) 学校近況報告

令和5年度 第2回学校評議員会 校長資料より

1 第1回評議員会以降の状況

- ・学園祭（6月23日～24日）＊クラス発表のみ保護者の観覧席設置 感染症・熱中症対策が課題。そのあと創立記念日だったが休みにできなかった。来年度は行事を入れて検討。
- ・在籍数について 1名退学、4名転学。もともと違うところへ行きたかった。本人と周りの意見のミスマッチがある。
- ・オープンスクール（7月1日）学校説明会（8月19日） 資料参照

夏期休業中

- ・理数コース宿泊学習会（白樺湖3泊4日）施設がよくなるとお金がかかる。来年度は場所を変えるか登校学習か。
- ・夏期課外 ・就職指導（模擬面接等）
- ・アルバイト 原則として家計の状況による。アルバイトがきっかけで崩れる生徒もいる。

地域貢献を積極的にやってきた

- ・PTA活動として保護者による通学路除草作業
- ・野球部、サッカー部、女子バレーボール部によるみずがき湖周辺のクリーン作業
- ・小淵沢すずらん祭り実行委員会参加（3年有志）

- ・長坂 ふるさと祭り 書道部パフォーマンス ギター部演奏（書道部、ギター部はこのほかに、明野ピースフィールド平和の祭典にも出演、ギター部は八ヶ岳ふるさと倶楽部にも出演）
- ・北杜市高校生議会参加
- ・県産桃の輸出に係る学習会
- ・全国総文祭放送部最優秀賞

夏季休業明け

- ・同窓会総会（8月27日 視聴覚室にて）
卒業生 漫画家 清水アイさん（清里在住）講演会 ご本人の体験、北杜のよさなど。
- ・食杜北杜 新商品開発プロジェクトスタート（8月31日）テーマ：米粉
- ・生徒会役員選挙立ち会い演説会・投開票・認証（8月31日）
- ・1学年進路ガイダンス～夏休みの成果発表会（9月1日 LHR）
- ・ギター部定期演奏会（9月2日）
創部50周年記念コンサート 初代部長等OBの賛助出演
- ・教育実習生面接（9月6日）
R6年度受け入れ1名（R5年度3名 R4年度6名）
- ・水の山プロジェクト（9月7日）1年生企業見学（甲陵高校・帝京三校合同）
- ・心の健康調査・全校一斉RJ（修復的対話法）（9月8日 LHR）生徒は疲れている。テストが怖い。先が見えない。等の悩み。心のビタミンなどの取り組み。保健室の利用状況、悩み相談が増えている。
- ・PTA 理事会・心配蘇生法講習会（9月8日）高P連会費値上げ等賛同
- ・教養公演・芸術鑑賞会（9月22日）韮崎エレクトロンホール・わらび座
明治時代の女性体育教師の生き方をテーマにした「いつだって青空」 バス交通機関等課題。
- ・前期成果発表会・納め式・終業式（9月29日）

2 第1回評議員会でいただいた御意見について

一般作物の認可・商品開発における米粉の食感の改善

- 農場教員の削減及び令和7年度農業クラブ全国大会準備のため、認可手続きの業務負担が大きく、県農政部技術科と相談のうえ、全国大会終了後に対応予定。
- 食杜北杜のテーマが「米粉」である。来週、各事業所において試作のための実験を行うので、担当生徒には助言済み。

卒業時の生徒像

- 3年生の進路実現の状況からは、夏休み明けに本腰を入れ始めて進路先を決めて努力する形になっており、入学当初からの体系的なキャリア教育になっていないことが課題。すべての教育活動の柱にキャリア教育を置くことを意識するとともに、次年度以降、総合的な探究の時間を中心に人生の歩き方について考えるプログラムを実施すべく、担当分掌が企画を検討中。

校則について

→学校評価アンケート1回目では、校則についての意見はなかった。本年度は原付の免許取得に係る手続きの簡略化等を行ったが、生徒指導係を中心に、今後も検討を重ねていく。アンケートに回答しない生徒が多い。

いじめ防止マニュアルについて

→県からの指導もあり、危機管理マニュアルをはじめとする各種マニュアルの点検、改訂を、教育資料等を参考に進めている。校内の情報共有及び指導体制とマニュアルの齟齬がないように、マニュアルに則った対応をしていく。

生徒の問題解決能力の育成・活気ある授業・自ら考える授業の創造

- (授業例)
- ・和歌の鑑賞で作歌して発表するチーム
 - ・ペアで教え合って、動画から手順を学びミシンの端縫いをする
 - ・グループで相談しながらプログラムを書く
 - ・自分ならどんな税制の国を選ぶか、仮想国を設定して考える
 - ・フラワーブーケの作成と相互評価

BYODの活用（スタディサプリ・さんスタ）・体験的授業

「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「課題研究」の効果的な活用教育活動を「つなぐ」

授業づくりのための研修・相互授業参観・外部機関との連携

3 前期を振り返って 「自分ごと」「つなぐ」「柔軟で寛容」

○教育課程上の課題

- ・総合学科再編に向けて
 - 環境工学系列の専門教員の不足・希望者減少・社会にはニーズがある
- ・普通科の在り方
 - 学ぶ楽しさ・将来への夢や希望を育む
 - 出前授業・大学での模擬授業・インターンシップ
- ・魅力ある教科科目の設置
 - 教科横断 学科横断 各教育活動を「つなぐ」
 - 総合的な探究の時間のプログラムの再編成
 - ・外部機関との連携（本物と出会わせる）
 - ・各教育活動の連携
 - ・産業教育の指導者の育成（教員志望者の育成）

○教育環境（施設・設備）

- ・農場を中心とした施設・設備の老朽化、申請しているが回答が得られない。
- ・北館を中心とした特別教室はエアコンが未設置
- ・Wi-Fi 環境の整備が農場にない
- ・自動採点機及び新型印刷機の導入に向けて
- ・高木が多いので定期的な整備が必要、維持するのにお金がかかる。

○生徒の状況

- ・発達段階のどこで、どのコロナ施策に当たったのか
 - 人間関係の構築力の脆弱性
 - 声の小ささ あいさつの減少
 - 問題解決にあたっての幼稚性
 - 心身共に耐性の低下 基礎体力の低下
- ・心理的安全性の確保
- ・学習習慣の欠如 資料参照
- ・将来への不安と恐れ
- ・考えることへの手間感
 - 自分ごととして受け止めていない
 - 誰かがやるだろう、正解はいつか教えてくれるだろう
 - ミスを極度に恐れる 「テストが怖い」
 - 論理より周囲の空気
- ・言語化が苦手 面談しても言葉を引き出すのに時間がかかる。
- ・聞きたいことしか聞かない。見たいものを見たいように見る。
 - 一斉の指示が通りにくい
 - 多様な価値の受容や尊重への指導が困難

○教員側の課題

- ・定数削減
- ・業務の多さ→行事の見直し（精選・実施内容と方法）
 - 具体的な意見や要望が出てこない
- ・コミュニケーション不足（対話が少ない・成立しない）
 - 組織対応への理解の欠如
- ・ミドルリーダーの育成
- ・コロナの影響→イベントのスキルの消失・イベント復活への負担感
 - 教員文化の引き継ぎの困難性
 - 生徒 f i r s t から自分 f i r s t へ価値観の転換

○保護者

- ・協力的
- ・積極的にご意見を述べられる方が増えている

（6）学校評議員から学校への助言

【学校評議員】

自分の職場でも下の世代が育っていない、意見を言わない風潮。上の世代は押さえつけてきた。言っても結果がわかっちゃっている。言わない、やらない。印象が悪くなることを気にしているのか。自分に返ってくるので改善していく必要がある。

【学校評議員】

無力感を是正することを教員が範を示す必要がある。教員が余裕をもって日々の生活を送る必要がある。県への働きかけも必要。いじめアンケートで何も出てこないが、1件も報告がないのは不吉な印象を受ける。密な環境の中でいじめがないのも考えづらい。

【学校評議員】

人間関係が育っていない、大変だと感じる。生徒が思ったことを表現して環境を直していくことを覚えてほしい。先生方には、生徒の未熟な部分をうまくアドバイスして生徒ができることを実感してもらいたい。考えを言える人になってほしい。

(7) その他
特になし